



操作説明書

シリアル番号の範囲

GS-1530	GS3010A-110000 から
GS-1930	GS3010A-110000 から
GS-2032	GS3211A-110000 から
GS-2632	GS3211A-110000 から
GS-3232	GS3211A-110000 から
GS-2046	GS4612A-110000 から
GS-2646	GS4612A-110000 から
GS-3246	GS4612A-110000 から
GS-4047	GS4714D-317 から

ANSI/CSA
North America
South America
Asia

メンテナンス情報付き

Sixth Edition
Ninth Printing
Part No. T107026JA

CLICK HERE TO **DOWNLOAD** THE COMPLETE MANUAL

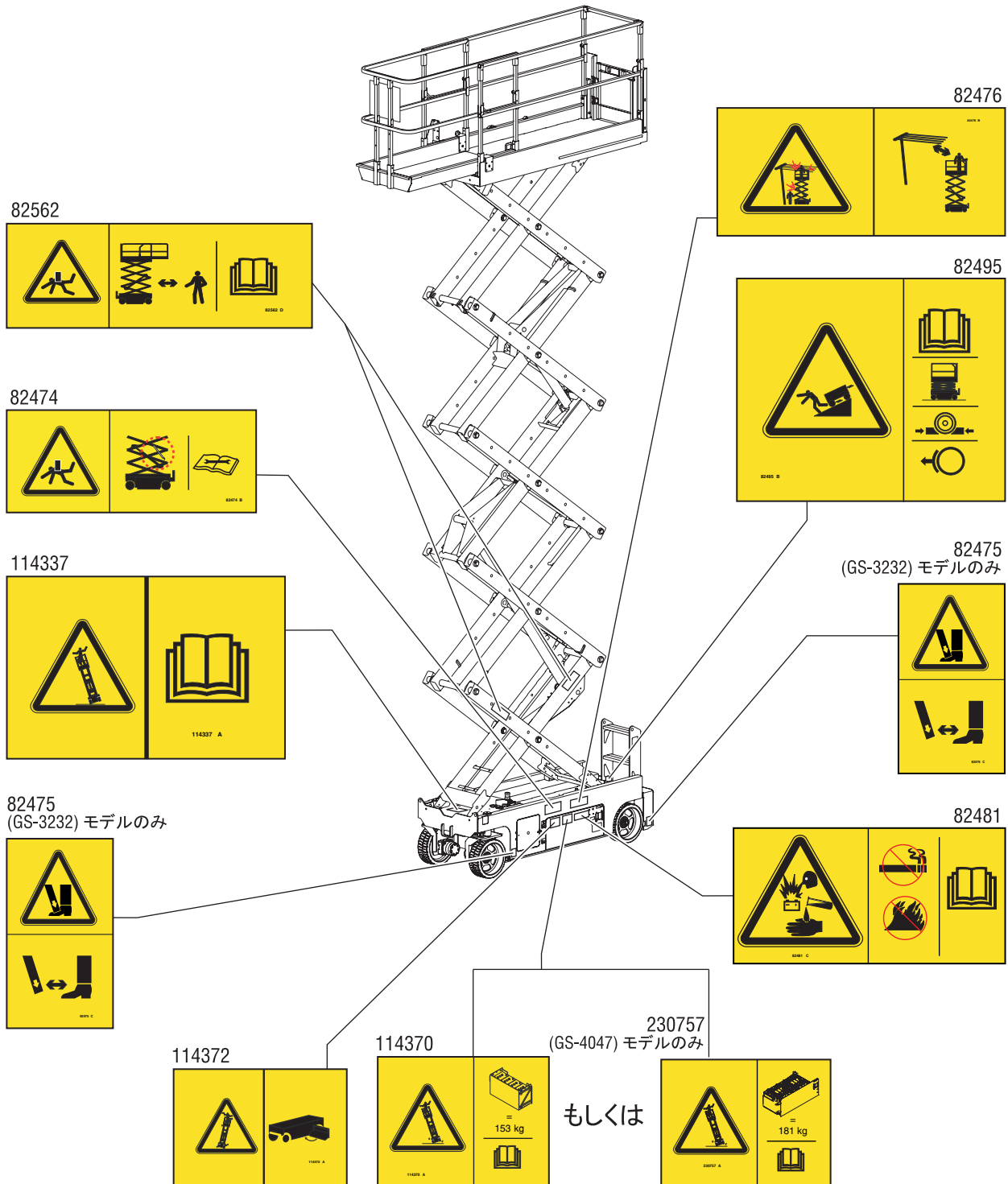
- Thank you very much for reading the preview of the manual.
- You can download the complete manual from: www.heydownloads.com by clicking the link below



- Please note: If there is no response to CLICKING the link, please download this PDF first and then click on it.

CLICK HERE TO **DOWNLOAD** THE COMPLETE MANUAL

一般的な安全



作業場の安全

▲ パネルキャリアーの安全

パネルキャリアーに付属しているすべての警告と指示をよく読み、理解し、それに従ってください。

GS-2046 または GS-2646 でのみパネルキャリアーを使用してください。パネルキャリアーはその他のモデルでの使用は承認されていません。

パネルキャリアーの使用は最大積載重量、最大作業員数、最大側方圧力の数値を下げます。

数値の下がった作業台積載荷重量を超えないでください。パネル、作業員、工具、その他の機材を合わせた重量はその数値の下がった定格重量を超えてはいけません。パネルキャリアーの最大積載重量は 160 lbs / 72.6 kg です。

使用するパネルキャリアー	GS-2046	GS-2646
数値の下がった作業台最大積載荷重量	1180 lbs 535 kg	660 lbs 299 kg
最大作業員数	3	2
最大側方圧力	150 lbs 667 N	100 lbs 445 N

パネルキャリアーの部品を機械に固定してください。パネルをキャリアーに固定します。

パネルを持ち上げる危険について、すべて適切に指示され、認識している場合以外は、操作を行わないでください。

パネルキャリアーの下には人がいないようにしてください。

機械に水平力あるいは側面荷重を与える原因になるので、固定されている積荷やぶら下っている状態の積荷を上下に移動させないでください。

パネルの最大垂直高さ: 4 ft / 1.2 m

最大パネル面積: 32 sq ft / 3 m²

点検

操作前の点検

- オペレータの安全と責任に関するマニュアルが完備され、文字が読める状態で、作業台の保管場所に保管されていることを確認してください。
- すべてのステッカーが、文字が読める状態で所定の位置にあるか確認します。「点検」のセクションを参照してください。
- 作動油の漏れがなく、量が適当であることをチェックしてください。必要に応じてオイルを補充してください。「メンテナンス」のセクションを参照してください。
- バッテリー液の漏れがないか、量が適当かどうかをチェックします。必要に応じて蒸留水を補充してください。「メンテナンス」のセクションを参照してください。

以下の部品もしくは部分が損傷していたり、変更されていないか、きちんと設置されていないか、なくなっている部品がないかチェックしてください。

- 電気部品、配線、電気ケーブル
- 油圧ホース、フィッティング、シリンダー、マニフォールド
- 駆動モーター
- 磨耗板
- タイヤとホイール
- リミットスイッチ、アラームと警報
- アラームとビーコン(装備されている場合)
- ナット、ボルト、他の締め具
- ブレーキ解除部品
- 安全アーム
- 作業台延長部
- シザースピンと固定ファスナー
- 作業台操作ジョイスティック

- アウトリガーハウジングとフットパッド(装備されている場合)
- バッテリーパックと接続
- アース用ストラップ
- 作業台出入口チェーンまたはゲート
- ポットホールガード
- 安全帯固定場所

機械全体にわたって下記をチェックします。

- 溶接や機械部品の割れ
- 機械のへこみと故障
- 過度のさび、腐敗または酸化
- 機械を構成している全ての部品が欠けておらず、適合するファスナーやピンが正しい位置にしっかりと締められた状態にあることを確認します。
- 側面レールが設置され、ボルトが締まっていることを確認します。
- シャーシ台が正しい位置に設置され、ラッチで留められ、バッテリーが適切に接続されていることを確認します。

注記: 機械を検査するために作業台を上げなければならない場合は、安全アームが所定の位置にあることを確認します。「操作手順」のセクションを参照してください。

点検

作業台操作のステッカーに以下のボタンがある場合には、この機能テスト手順を使用します。



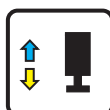
アウトリガー機能のテスト(GS-3232)

98 作業台を上昇させます。

- ◎ 結果: 作業台は 22 ft / 6.7 m まで上昇し停止します。

99 作業台を完全に下げます。

100 アウトリガー機能ボタンを押します。
LCD 画面では、アウトリガー機能シンボルの下に丸印が表示されます。



アウトリガー機能ボタンを押しても、コントロールハンドルが7秒以内に動かない場合には、アウトリガー機能シンボルの下の丸印が消えて、アウトリガー機能は作動しません。再度、アウトリガー機能ボタンを押します。

101 コントロールハンドルの機能作動スイッチを押したままにします。

102 コントロールハンドルを黄色い矢印の方向へ動かします。

- ◎ 結果: アウトリガーが延長されます。対応するアウトリガーが延長すると、各アウトリガー表示ランプが緑に点滅します。

103 すべてのアウトリガー表示ランプが緑色に点灯し、長いビープ音が作業台操作アラームから聞こえるまで黄色い矢印の方向へコントロールハンドルを押し続けます。機械は水平な状態にあります。この時点で、走行およびステアリング機能は無効になっています。

注記: 延長中にコントロールハンドルまたはペダルスイッチ(搭載されている場合)をすぐに解除すると、アウトリガー表示ランプが緑色に点滅し、アウトリガーが地面に接触していないことを示します。

注記: アウトリガーが地面に接触した後にコントロールハンドルまたはペダルスイッチ(搭載されている場合)をすぐに解除すると、長いビープ音が作業台操作から聞こえず、アウトリガー表示ランプは緑に点灯します。長いビープ音が聞こえず、アウトリガー表示ランプが緑に点灯する場合は、アウトリガーが完全に位置についていない、または機械が水平でないことを示します。

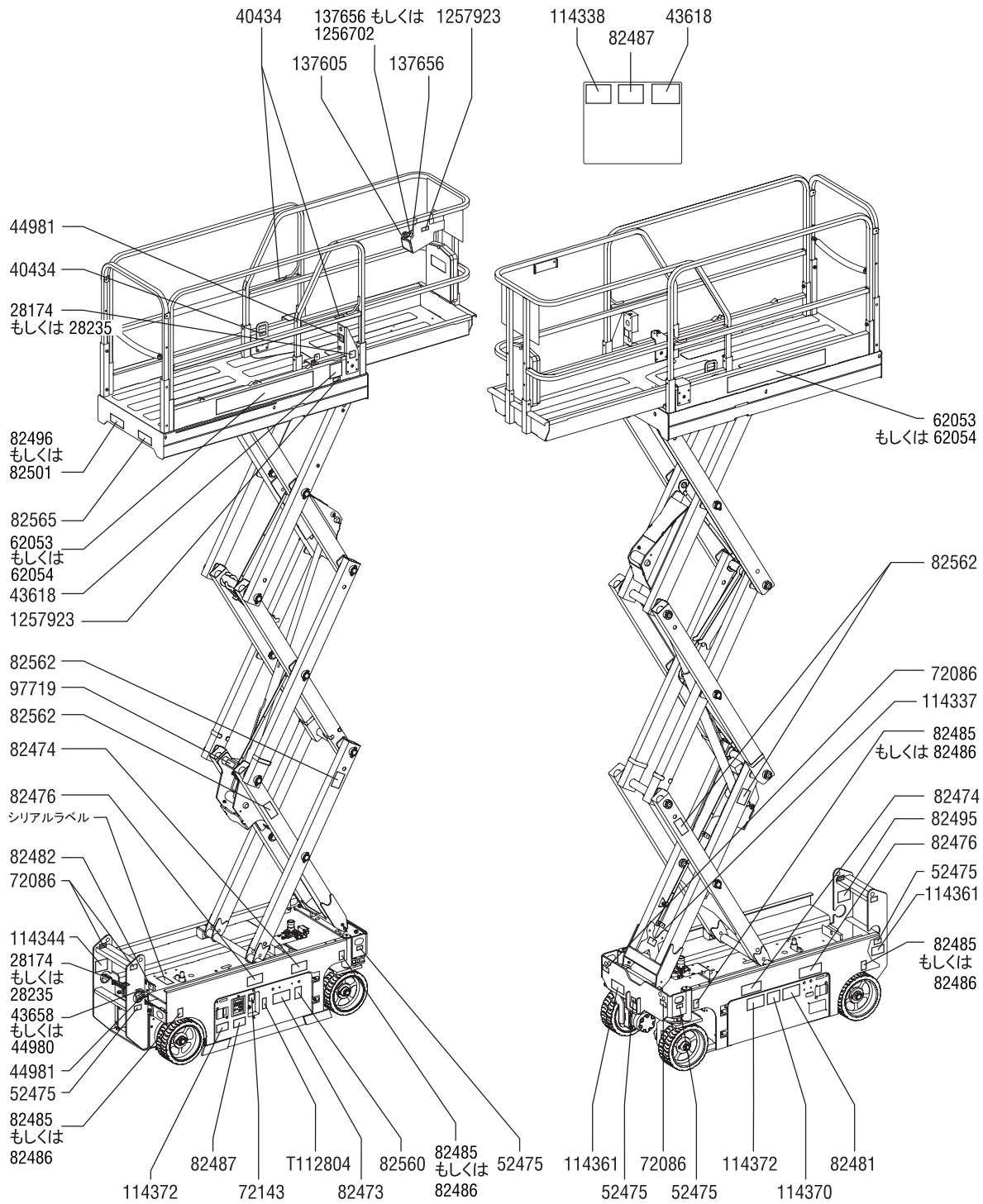
104 走行機能ボタンを押します。

105 コントロールハンドルの機能作動スイッチを押したままにします。

106 コントロールハンドルを青い矢印の方向にゆっくりと動かしたあと、黄色い矢印の方向に動かします。

- ◎ 結果: 機械は青と黄色の矢印で示された方向に移動してはいけません。

点検



操作手順

操舵

- 1 走行機能ボタンを押します。LCD画面では、走行機能シンボルの下に丸印が表示されます。

走行機能ボタンを押しても、コントロールハンドルが7秒以内に動かない場合には、走行機能シンボルの下の丸印が消えて、走行機能は作動しません。再度、走行機能ボタンを押します。

- 2 ペダルスイッチを押したままにします(搭載されている場合)。

- 3 ステアリングホイールをコントロールハンドルの先端にあるサムロッカースイッチで回します。



走行

- 1 走行機能ボタンを押します。LCD画面では、走行機能シンボルの下に丸印が表示されます。

走行機能ボタンを押しても、コントロールハンドルが7秒以内に動かない場合には、走行機能シンボルの下の丸印が消えて、走行機能は作動しません。再度、走行機能ボタンを押します。

- 2 ペダルスイッチ装備の機械の場合: ペダルスイッチを押したままにし、コントロールハンドルの機能作動スイッチを同時に押します。

- 3 速度を上げるには、次の操作を行います。コントロールハンドルを中心の位置からゆっくりと動かします。

速度を下げるには、次の操作を行います。コントロールハンドルを中心の位置に向かってゆっくりと動かします。

停止するには、次の操作を行います。コントロールハンドルを中心に戻すか、または、機能作動スイッチを離します。

作業台操作パネルと作業台の色別された方向矢印を使って、機械の進む方向を確認してください。

作業台が上昇した状態では走行スピードが制限されています。

バッテリー状態は機械の性能に影響します。バッテリーレベル表示ランプが点滅している時、機械の走行速度および機能速度は低下します。

走行速度の選択

収納ポジションにあるとき、走行コントロールでは、2つの異なる走行速度モードで操作することができます。走行速度ボタンのランプが点灯している場合は、走行速度モードが低速になっています。走行速度ボタンのランプが消えている場合は、高速モードになっています。

走行速度ボタンを押して、任意の走行速度を選択します。



注記: 作業台が上昇しているときには、走行速度ボタンのランプは常に点灯しており、これは上昇時走行速度を示します。

輸送および持ち上げの手順

輸送用トラックあるいはトレーラーへの固定

機械を輸送する際は、必ず延長デッキロックを使用してください。

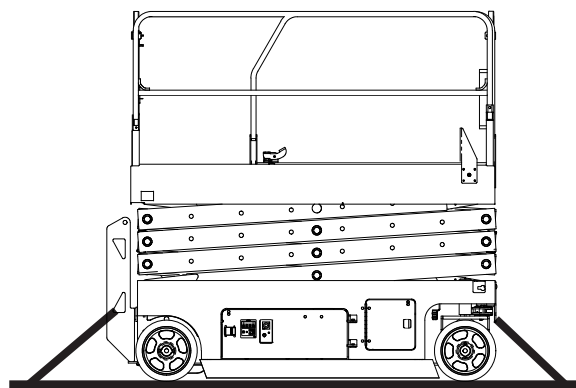
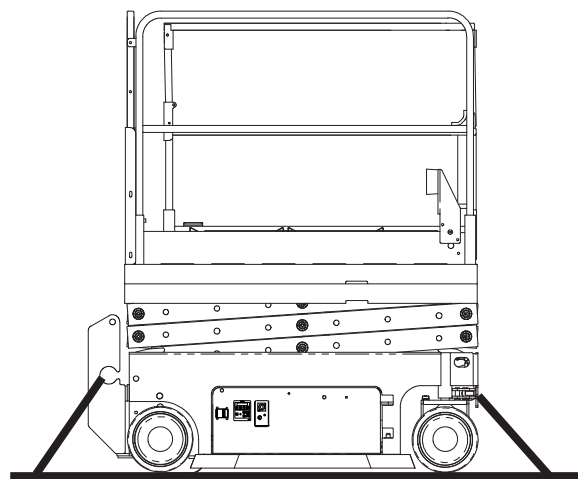
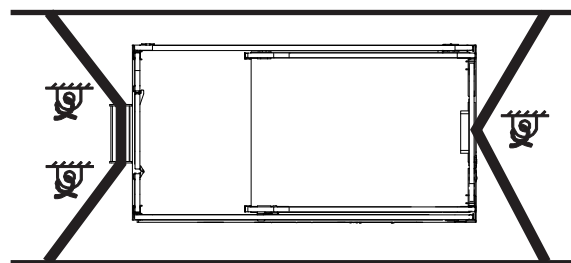
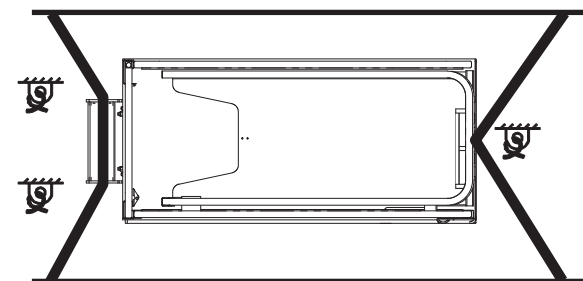
輸送の前にキースイッチを OFF(オフ)の位置に回し、キーを取り外してください。

緩んでいたり、固定されていない箇所がないか、機械全体を点検します。

チェーンやストラップは、積載荷重量に十分耐えるものを使用してください。

最低でも 2 組のチェーンまたはストラップを使用してください。

チェーンの損傷を防ぐため、装具を調節してください。



GS-1530 GS-1930
GS-1532 GS-1932

GS-2032 GS-2046
GS-2632 GS-2646
GS-3232 GS-3246
GS-4047

CLICK HERE TO **DOWNLOAD** THE COMPLETE MANUAL

- Thank you very much for reading the preview of the manual.
- You can download the complete manual from: www.heydownloads.com by clicking the link below



- Please note: If there is no response to CLICKING the link, please download this PDF first and then click on it.

CLICK HERE TO **DOWNLOAD** THE COMPLETE MANUAL